

資料抜粋
(6ページ／18ページ)

障がいのある方と共に働く



1. 障がいのある方と共に働く

周りにこんな方々はいませんか・・・

- ・「はい、わかりました」と口頭で答えていても、実際には的を外れたアウトプットが出てくる
- ・正論を言って、臨機応変な対応ができない
- ・自分が失敗しているのは棚に上げて、周りの人の批判を大きな声でしてしまう
- ・話が長いうえに、何を言いたいのかが分からず要領を得ない

これらの人たちは、脳の病気（障がい）による影響でこうなってしまう可能性があります。しかし、ある一定のトレーニングを受けることで、社会と折り合う方法は

身につけられるのです。



2. Bizstage (就労移行支援事業所) のプログラム

Biz stage

発達障がいの方が就職したときに必要なスキルを身につけるための多角的な観点によるプログラム

プログラム	テーマ
ビジネスマナー	社会性の獲得
対人スキル向上プログラム	コミュニケーションスキルの向上
行動変容定着プログラム	困難な場面での対処方法の習得と質問力の強化
自己理解と他者理解	自分自身のことと、他者の考え方やものの見方を理解
認知機能向上プログラム	注意力・集中力・実行機能など認知機能の向上



3. 自己理解と他者理解 ～リベルタス・アジェンダ

Biz stage

自分自身と他者の理解を進めることはとても重要



「自己理解と他者理解」
リベルタス・アジェンダ
(ラテン語で、「自由な主題」という意味)

利用者自身が
気になっていることを主題にする



INSOURCE GROUP
FORUM 2015

4. ある日のリベルタス・アジェンダ ～テーマ:「空気を読む」

Biz stage

障がいのある方の中でも特に発達障がいの方は、暗黙のルールや相手の気持ちを察することが苦手な傾向にある。

そこで、今回利用者の方から出てきたテーマは・・・

『どうすれば
「空気を読む」ことができるようになるのか』



INSOURCE GROUP
FORUM 2015

5. ある日のリベルタス・アジェンダ ～テーマ:「空気を読む」

Biz stage

- 自分のもものさしと他人のもものさしのズレ
- TPOに応じた対応
- 人を参考にする
- 誰かがやるのを待つ
- 2番手になる
- 先走らない
- 様子を見る



本データは実際の資料を抜粋したものです。
続きをご覧になりたい方は、下記問合せフォームより
「インソースグループフォーラム2015資料希望」とご記入
のうえご連絡ください。なお、個人の方・同業の方のお申
込みはご遠慮くださいますようお願いいたします。

【問合せフォームURL】

<https://www.insource.co.jp/contact/inquiry.php?ctg=s99>

【続きの内容】(12ページございます)

- ・自己理解と他者理解～バズ・セッション
- ・障がいのある方の就労状況と雇用時に企業が抱く不安
- ・就労移行事業所 ビズステージ御茶ノ水のご紹介

